

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和4年度事業点検・評価調書

4-I-11

4-I-11

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	二次交通の充実・改善
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市交通政策課
事業(施策)名	11 貸切りバス、ハイヤー・タクシー レンタカー、レンタサイクル等の充実	関連団体	佐渡市観光振興課、佐渡観光交流機構、 佐渡地区ハイヤー協会、新潟交通佐渡 (株)
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 官民連携により、繁忙期、冬期を考慮した二次交通の充実を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用需要に対応した必要台数の確保を図る。 ○ 観光優良ドライバーライセンス・運転者登録制度の活用により、ハイヤー・タクシードライバーのホスピタリティの向上を図る。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 島内二次交通として観光客等の輸送需用に応じた多様な移動手段を確保する。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電動アシスト自転車(スポーツタイプ)を各観光案内所に導入 ○ グリーンスローモビリティの実証運行(小木地区) 		
事業計画と実績	<p>【R4年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電動アシスト自転車の更新 ● タクシー関連実証事業(定額料金・共同配車ほか) ● 自動運転実証調査事業 <p>【R4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電動アシスト自転車の更新(小木案内所2台) ● 地域内交通の実証調査事業として、タクシーの共同配車、小木地区で定額タクシー実証調査を行うとともに、相川地区と小木地区では自動運転による移動サービス導入に向けたワークショップ、相川地区ではオンデマンド交通の体験会を実施した。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 主要観光地における路線バスと接続する地域内交通の確保が課題である。 レンタサイクル等の整備は進んでいるが、それ以外の移動手段が不足している。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ エリア内のデマンド交通について、移動ニーズを把握しつつ事業開発に取り組む。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR4末の達成度】 ◇ 各実証調査事業は計画とおり実施したのでB評価とする。</p> <p>[A (B) ・ C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。